

これからの大崎町をどうするのか！

住民の意見を尊重



中倉 毅議員

ト結果をふまえ、住民の代表である議会と協議したいといわれるが何を協議したいのか。

議会との合意をはかる

町長

私は町民の意見を参考に町執行部と議会が同じ認識で合併の方向づけをする必要があると考えているので、今後、議会との合意形成をはかっていききたい。

住民の意見を尊重する

町長

町民の多くは、単独より合併を望む意見が多く、その結果を今後の合併推進の参考としたい。

議会との協議は

中倉議員

町長は住民のアンケート

志布志市との合併を目指す

町長

住民のアンケート結果で、52%の住民が志布志市との合併を希望しているので志布志市との合併を目指したい。

財政上の準備は

中倉議員

志布志市と合併する場合、相手から大崎町の財政が悪いと合併を拒否されることもある。財政上の問題はないか。

財政調整基金を確保したい

町長

大崎町は財政的には今所、他市町村と比較し

て悪くないと思う。

ただ合併を推進していく過程で財政問題が出てくるので、現在の財調基金の10億円程度は確保したい。

合併の時期は

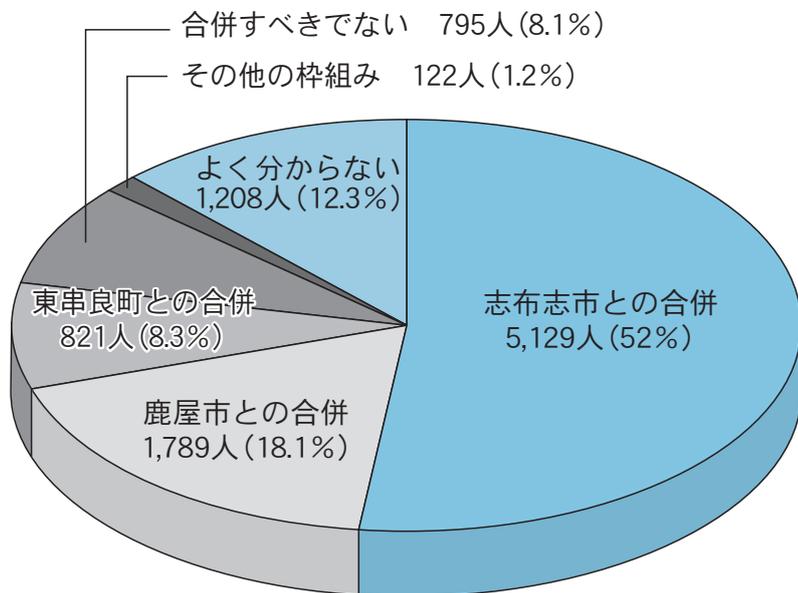
中倉議員

合併を推進する場合、相手に受け入れてもらうため話し合いが必要であるが、その内容とスケジュールを示せ。

平成22年3月までに合併を目指す

町長

志布志市との話し合いの中で大崎町民の考え方を十分に説明し理解してもらおうよう努力したい。合併の時期は新合併特例法の期限内を目指したい。



アンケート対象者数
13,417人

アンケート回答者数
10,085人
(回収率75.2%)

有効回答者数
9,864人
(有効回答率73.5%)